

今月の特集



限られた空間を最大限活用する 小屋根収納のある家

屋根裏のスペースを収納場所として最大限に活用する小屋根収納。特に、住宅密集地などに建てられる住宅では、限られた空間をいかに有効活用して収納場所を確保するかが、快適な居住空間を作るカギとなります。

スペースを活かして 収納力をアップ

屋根の形状にもよりますが、切り妻や寄棟、片流れのように、角度がついた屋根には裏側に使われないスペースがあります。この屋根裏のデッドスペースを収納として活用しようというのが小屋根収納です。いっぽう、ロフトは、小屋根収納と同じように屋根裏スペース活用することによって変わりはないですが、こちらは書斎や子どもの遊び場などの居住スペースとして使われる場所を指し、言葉の意味としては屋根裏のこと。法律上では小屋根収納もロフトも同じ扱いですが、その条件は各自治体によって違いがありますが、大枠としては、天井が1.4m以下

で、小屋根収納のすぐ下の階の半分以下の床面積でなければならないという制限があります。これらの条件を満たさなければフロアとしてみなされ、法律に定められる延べ床面積に算入されたいえ、「階」として判断され、例えば、2階建ての建物が3階建てだと認識されることとなります。

小屋根収納は屋根の断熱がカギ

小屋根収納の一番のメリットは何と言っても、収納力がぐんとアップすることです。特に、使用頻度の少ない思い出の品やアルバム、クリスマスツリーなどのイベントごとにしか使わないもの、春秋入れ替えの衣類、扇風機やホットカーペッ

トなどの季節家電の収納には最適な空間と言えるでしょう。また、屋外に設置する物置と違い、雨の日でも雨にあたらず、物の出し入れがしやすいというのもメリットの一つではないでしょうか。

小屋根収納は、屋根裏まで登る必要があるため、アクセス方法は使い勝手を考えて選択しましょう。例えば、主に衣類やストック用の日用品など、比較的軽くて小さいものを収納するのであれば、設置場所の自由度が高く場所を取らない収納式ハシゴや、持ち運びができる可動式ハシゴがオススメです。大きなものや重いものを収納したいのであれば、両手がふさがっていても登りやすく、小屋根収納への開口部が大きくとれる固定階段が良いでしょう。

小屋根収納を考える場合、一番気をつけなければならないのが屋根の断熱です。特に夏場は、屋根からの熱で屋根裏はとんでもない温度になることも。ですが、「FPの家」なら、2層の通気層を持つアルミ遮熱シートとウレタン断熱パネルを組み合わせた「FP遮断パネル」というオプションアイテムで、屋根の蓄熱を大幅にカットすることが可能。屋根裏も快適な温度を保つことができます。高断熱・高气密で家じゅうどこにいても寒暖差がない「FPの家」なら、小屋根収納やロフトの施工にも可能性が広がります。



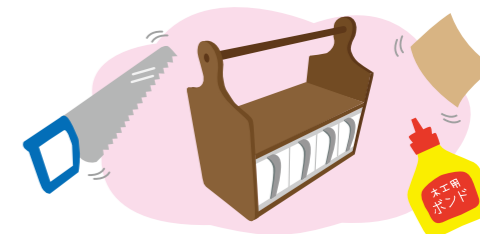
住まいの知恵袋

地鎮祭



家の新築工事を始める前に神様にご挨拶をして、工事の無事や家族の繁栄を祈る、神式で行われる儀式。「じちんさい」とも「とこしずめのまつり」とも読む場合があります。「地祭り」「土祭り」と呼ぶ地方もあるようです。地鎮祭は必ず行わなければならないというものではありませんので、建て主によっては宗教的な理由や日程調整の関係などで地鎮祭を行わない場合もあるようです。地鎮祭を行う日どりは、神道の儀礼になるため、「大安」に行うのがベストですが、「友引」や「先勝の午前中」や「先負の午後」でもOKです。通常は地元の神社にお願いすることになるかと思いますが、よくわからない場合は、工事を担当する工務店に相談すると良いでしょう。

調味料ケース



砂糖や塩、顆粒だしや中華だしなどを入れる市販の調味料ケースをアレンジして、キッチンを楽しみ演出してみませんか？材料は、調味料ケースにカッティングボード2枚と木板1枚、丸棒1本、滑り止めシート1枚。まずは、調味料ケースの長辺に合わせて木板をカット。切り口を滑らかにするため、ヤスリがけ後、好きな色で全ての材料に色を塗ります。次に、底板として木板を置き、両サイドにカッティングボードをこびょうと木工ボンドで固定、さらにカッティングボードの穴に木工ボンドで丸棒を固定します。底板の上に滑り止めシートを敷いて調味料ケースを設置、その上に木板をこびょうと木工用ボンドで固定したら完成です。

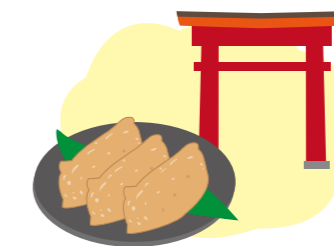
お金の豆知識

iDeCo(イデコ)

自分で掛金を支払い、運用方法や配分を自分で選ぶことができ、掛金とその運用益との合計額をもとに給付を受けられる個人型確定拠出年金のiDeCo。掛金は全額所得控除の対象で、60歳を過ぎて年金を受け取る時には税制の優遇処置も。ただし、投資商品に投資するため、掛金を下回る可能性もあるので注意が必要です。



暮らしの7ツポイント



初午

2月最初の「午(うま)の日」を初午といい、今年は2月2日です。初午には、商売繁盛や五穀豊穡を祈願して、各地の稲荷神社でお祭りが行われ、稲荷神の使いである狐の好物といわれる油揚げやいなり寿司を奉納します。今年は家族みんなで家内安全を願い、いなり寿司を作って食べてみてはいかがでしょうか？

教えて! Dr. 住まいる

ラグのお手入れ

普段は掃除機をかけるだけのラグマット。月に1~2回は中性洗剤を入れたぬるま湯で雑巾がけして、掃除機では取れない染み付いた汚れを落としましょう。少なくとも年に一度は、長い棒などでラグの裏側から軽く叩いてゴミやホコリを叩き出してから、裏返して2~3時間陰干しすることをオススメします。

